

# 現実では見えない調理状態の推測を支援する 料理シミュレータの開発

メディアムでステーキを食べたい!

このソフトウェアが目指すものは、そんな家庭の声を支援するもの。

世の中には、料理を知るためのレシピとメディアがたくさん存在する。しかし、これら膨大な情報は、どこをどう変えらるとできる料理が変わるかを教えてくれるものではない。まして、焼き加減を判断するのに、どうすれば良いのか、結局のところ切ってみないと分からない。



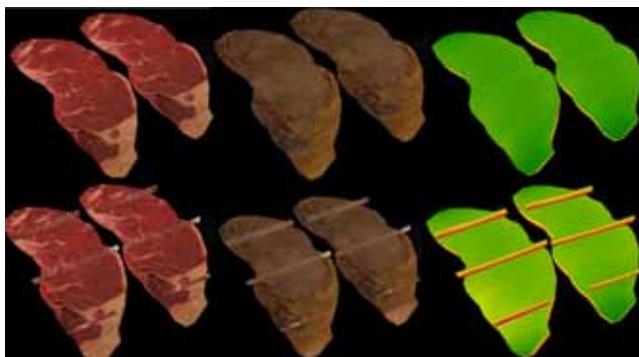
この提案では、料理をコンピュータでシミュレーションすることで、食品の中で起こっている変化の様子を見ながら、調理操作を試すことができる。

どのように変化するのか理解できて、練習することができれば、誰しも思い描いた料理に近づけるのではないだろうか。

## 料理シミュレータの使いかた

入力画面から材料を選んで、火加減を調節して、フライパンの動きを選ぶ

表示したい物を選べば、熱の伝わりや焼け具合が変わっていく様子を見ることができる。



大きな食材は断面を覗けるので、真中に火が通ったかどうか一目で分かる。

これであなたも、美味しいお肉を良い感じに焼くことができます。

このソフトがあれば、(家庭で) 野菜炒めなど炒め加減の調整を好みに調整  
オリジナルレシピの結果をすぐに確認  
好みの焼き加減でステーキを焼く  
(学校で) 子供やお年寄りが安全に料理を学習  
(飲食店で) 調理トレーニング期間の短縮  
可能性は無限大…

